

# 特定非営利活動法人 紡ぎ組

平成 27 年度（第 1 回）通常総会議案書

平成 27 年 7 月

## NPO 法人紡ぎ組平成 27 年度通常総会 議事次第

1. 開会
2. 挨拶
3. 議長選出
4. 議案
  - i. 平成 26 年度（第一期）事業報告・収支決算報告
  - ii. 平成 27 年度（第二期）事業計画・展望
  - iii. その他
5. 閉会

## 議案 1. 平成 26 年度（第 1 期）事業報告・収支決算報告

### 1. 平成 26 年度（第 1 期）事業報告（平成 26 年 7 月 28 日～平成 27 年 5 月 31 日）

法人設立初年度であり、主に地域課題の把握、地域市民との交流、更に法人の知名度の向上、信頼性の獲得を目指しました。輪島市民と広く交流を持ち、地域の持つ課題を知り、解決するための具体的な活動を進めています。

その中で、最初に取り組んだものが、農業・漁業など一次産業のブランド化事業。輪島の漁師、石川県漁協輪島支所と連携し、1 年を通して安定的な漁獲が不可能な海域の魚を、如何にして首都圏などに販売を広げられるか、ということに取り組みました。また、能登の米・栗・柿などを首都圏に販売するサポートをいたしました。昨年度は主に都内の一般消費者や飲食店へ拡大し、今年度からは、小売業や卸売業などにも徐々に広め、海外への輸出なども視野に入れていきます。

更に、空き家を利用した簡易宿舎の開発に取り組み始めました。「県外からの援農者が泊まれる場所がない」という農家からの相談を受け、市民の方に空き家を提供していただけるよう働きかけました。結果、深見町にある旧民宿を借りることができ、耐震診断や設計・改修・旅館業の許可を得るための準備を行いました。今年度は簡易宿舎としての営業を開始できる状態まで進める予定。今後は更に周辺地域の空き家の再建や地域一帯のリゾート開発を視野に入れていきます。

#### ① 一次産業のブランド化事業

I. 輪島漁師の魚（のどぐろ）を、チャリティーオークション出品し、東京の落札者様に、漁師直送の魚を召し上がっていただきました。輪島のノドグロの知名度アップにつながりました。

II. 白米千枚田のオーナーとなり、毎月田起こしから、畔塗り、田植え、草刈、稲刈りまで、県外の人とともに行いました。千枚田の土地の素晴らしさ、米の美味しさなどを広めることが出来ました。

III. 農家と協力をして、農繁期に県外から援農者を呼び込むためのネットワークを確立しました。一般社団法人 V コミュニティの「援農キャラバン」との連携をしていきます。

IV. 輪島漁協と連携し、輪島港の魚を都内の飲食店に広めています。また、魚の情報（魚種や食べ方など）をネットを通じて公開し、知名度アップに貢献しました。

V. 輪島の離島「舳倉島」で漁師が生産している塩を、漁師に代わって宣伝しました。全く売れなかった塩が、今年はすべて売り切れてしまうほど人気ができました。

#### ② 空き家利用事業

I. 輪島市内の古い民宿をお借りし、簡易宿舎にするために改修しています。旅館業を取得する為の準備をしている状況です。来年度中の開業を目指しています。

#### ③ 観光振興事業

I. 輪島市内のお祭りに参加し、市民との交流を深めました。お祭りの様子をネット上で発信し、キリコ祭りの知名度アップに貢献しました。また次年からお祭りに県外の若者を集めて盛り上げるための準備を行いました。

II. 輪島民宿組合がお客さんを呼ぶために開発した「トコトコ（漁師）鍋」の試食会を行い、輪島市民、東京都民、北京の人に提供。みなさんの意見をまとめ、商品開発の参考にいただきました。

III. 輪島の食材を使った食のイベントを都内で開催。輪島への誘客、能登の食材の知名度アップにつながりました。

## 2. 平成 26 年度（第 1 期）収支決算書

### ■活動計算書（事業別）

科目		金額	
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
受取会費			
	受取入会金	42,000	
受取会費計			42,000
受取寄付金			
	受取寄付金	790,946	
受取寄付金計			790,946
その他収益			
	受取利息	14	
その他収益計			14
経常収益合計			832,960
(2)経常費用			
事業費			
■第一次産業及び第六次産業の発展事業			
一次産業発展事業費			
	福利厚生費	1,942	
	会議費	19,342	
	交際費	7,109	
	旅費交通費	166,770	
	通信運搬費	2,087	
	広告宣伝費	477,005	
	消耗品費	1,404	
	支払手数料	216	
一次産業発展事業費計			675,875
■第一次産業及び第六次産業の発展事業計			675,875

<b>■観光振興事業</b>				
観光振興事業費				
	福利厚生費	971		
	会議費	17,401		
	交際費	525		
	旅費交通費	84,185		
	広告宣伝費	38,550		
	消耗品費	11,335		
	事務用品費	2,268		
観光振興事業費計			155,235	
<b>■観光振興事業計</b>			155,235	
<b>■空き地、空き家の活用提案・企画・運営事業</b>				
空き家活用事業費				
	福利厚生費	1,943		
	会議費	32,842		
	交際費	1,051		
	旅費交通費	166,770		
	消耗品費	45,042		
	修繕費	10,198		
	水道光熱費	6,881		
	賃借料	44,100		
	保険料	160		
空き家活用事業費計			308,987	
<b>■空き地、空き家の活用提案・企画・運営事業計</b>			308,987	
事業費計			1,140,097	
<b>管理費</b>				
	福利厚生費	4,856		
	会議費	48,356		
	交際費	2,626		
	旅費交通費	416,925		
	通信運搬費	2,184		

	広告宣伝費	217,935		
	消耗品費	10,347		
	事務用品費	93		
	新聞図書費	260		
	印刷製本費	180		
	車両費	1,440		
	賃借料	238,600		
	諸会費	47,000		
	支払手数料	1,268		
	租税公課	1,050		
	支払寄付金	30,000		
	管理費計		1,023,120	
	経常費用合計			2,163,217
	当期経常増減額			-1,330,257
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
	経常外収益合計			0
(2)経常外費用				
	経常外費用合計			0
	当期経常外増減額			0
	税引前当期正味財産増減額			-1,330,257
	当期正味財産増減額			-1,330,257
	正味財産期首残高			0
	正味財産期末残高			-1,330,257

■活動計算書（費用別）

科目		金額		
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
受取会費				
	受取入会金	42,000		
	受取会費計		42,000	
受取寄付金				
	受取寄付金	790,946		
	受取寄付金計		790,946	
その他収益				
	受取利息	14		
	その他収益計		14	
	経常収益合計			832,960
(2)経常費用				
事業費				
【人件費】				
	福利厚生費	4,856		
	【人件費計】		4,856	
【その他費用】				
	会議費	69,585		
	交際費	8,685		
	旅費交通費	417,725		
	通信運搬費	2,087		
	広告宣伝費	515,555		
	消耗品費	57,781		
	事務用品費	2,268		
	修繕費	10,198		
	水道光熱費	6,881		
	賃借料	44,100		
	保険料	160		
	支払手数料	216		
	【その他費用計】		1,135,241	
	事業費計		1,140,097	

管理費			
【人件費】			
	福利厚生費	4,856	
【人件費計】			4,856
【その他費用】			
	会議費	48,356	
	交際費	2,626	
	旅費交通費	416,925	
	通信運搬費	2,184	
	広告宣伝費	217,935	
	消耗品費	10,347	
	事務用品費	93	
	新聞図書費	260	
	印刷製本費	180	
	車両費	1,440	
	賃借料	238,600	
	諸会費	47,000	
	支払手数料	1,268	
	租税公課	1,050	
	支払寄付金	30,000	
【その他費用計】			1,018,264
管理費計			1,023,120
経常費用合計			2,163,217
当期経常増減額			-1,330,257
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
	経常外収益合計		0
(2)経常外費用			
	経常外費用合計		0
当期経常外増減額			0
税引前当期正味財産増減額			-1,330,257
当期正味財産増減額			-1,330,257
正味財産期首残高			0
正味財産期末残高			-1,330,257

■財産目録

2015年5月31日現在 (円)

科 目	摘 要	金 額		
資産の部				
流動資産				
現金		535,747		
普通預金		81,418		
--石川県信用漁業協同組合連合会		68,625		
--三井住友銀行		10,800		
--北陸銀行		893		
--北國銀行		1,000		
--ろうきん		100		
ゆうちょ銀行		57,184		
流動資産合計			674,349	
固定資産				
固定資産合計			0	
資産合計				674,349
負債の部				
流動負債				
未払金		4,606		
--その他		4,606		
流動負債合計			4,606	
固定負債				
長期借入金		2,000,000		
--その他		2,000,000		
固定負債合計			2,000,000	
負債合計				2,004,606
正味財産合計				-1,330,257

■貸借対照表

2015年5月31日現在 (円)

科 目	金 額		
資産の部			
流動資産			
現金	535,747		
普通預金	81,418		
ゆうちょ銀行	57,184		
流動資産合計		674,349	
固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			674,349
負債の部			
流動負債			
未払金	4,606		
流動負債合計		4,606	
固定負債			
長期借入金	2,000,000		
固定負債合計		2,000,000	
負債合計			2,004,606
正味財産の部			
正味財産期首残高		0	
当期正味財産増減額		-1,330,257	
正味財産合計			-1,330,257
負債及び正味財産合計			674,349

## 議案 2. 平成 27 年度（第 2 期）事業計画・展望

### 1. 平成 27 年度（第 2 期）事業計画（平成 27 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日）

今年度は、前年度に引き続き一次産業発展事業、観光振興事業、空き地空き家の活用提案・企画・運営事業を中心に行っていく予定です。

一次産業発展事業については、一般消費者・飲食店から、小売店・卸・輸出まで拡大させていきます。また、首都圏での販売システムを確立し、輪島市の生産者と連携して、輪島の産物を広めるだけでなく、援農者の確保、観光客の増加につなげていきます。

空き地空き家活用事業は、空き家であった「深見荘」を輪島市民とそれ以外の地域の人との交流の場として活用していきます。旅館業が取得できた時点で、簡易宿舎として一般の方の利用を進めていきます。

観光振興事業は、上記の 2 事業と絡めながら、ただの観光客を増やすのではなく、人と人とのつながりを基盤に輪島や能登を「第二のふるさと」と思える人を増やす活動をしていきます。交流が深まるうち自然に移住につながり、輪島市や能登が自然に活性化する結果となることを目指していきます。

また、輪島市と連携し、輪島市内の旧合同宿舎の活用・ふるさと納税の運営なども手掛けていけるよう意見や提言を繰り返ししていきます。

### 2. 展望

今年度は、輪島市は朝ドラの影響で観光ブームとなっていますが、それが長く続くとは考えられません。長期的な視点で見れば、やはり若者の力が必要であり、輪島や能登を舞台に若者とともに成長し、活気づいていくことが重要であると考えています。